

公共交通を補完する新たな交通手段として注目

シームレスな移動や暮らしの実現を目指し、西武鉄道拝島線沿線で 電動キックボードシェアリングを活用した実証実験を開始

株式会社西武ホールディングス(本社:東京都豊島区、代表取締役社長兼COO:西山 隆一郎、以下「西武ホールディングス」と、マイクロモビリティサービス「BIRD」を日本で展開する BRJ 株式会社(読み方:ビーアールジェイ 本社:東京都港区、代表取締役/CEO:宮内 秀明、以下「BRJ」)は、西武鉄道拝島線エリアにおける交通利便性の向上および公共交通機関の利用促進を目的として、2023年7月5日(水)~2024年3月31日(日)まで、電動キックボードシェアリング BIRD(以下、「BIRD」)を活用した実証実験を開始します。



2023年7月1日(土)の道路交通法改正により、16歳以上は運転免許証が不要、ヘルメット着用が努力義務になったことで、電動キックボードは手軽に運転が可能な新たな交通手段として注目を集めています。特に、二次交通に問題を抱える地域における、公共交通を補完する短距離移動の手段として、また、観光地での移動手段として観光産業への効果も期待されています。こうしたなか、BRJは「警察と連携した電動キックボードの安全啓発」や「テクノロジーを活用した安全対策のシステムの構築」など、安全な電動キックボードの普及に努めています。

西武グループでは、お客さまのシームレスな移動や暮らしの実現を目指し、さまざまな MaaS 施策を実施しています。鉄道やバスだけでなく、さまざまなモビリティサービスとの連携やグループ内外のデジタルサービスとの連携の可能性を検討しています。今回の実証実験においては、西武鉄道拝島線の東大和市駅・玉川上水駅・西武立川駅の駅前に駐車ポートを設置し、鉄道やバス等の公共交通と電動キックボードが連携することで、安全・安心でシームレスな移動を実現し、沿線住民の皆さまの交通利便性向上と鉄道やバス等の公共交通の利用促進につながるか検証します。また、今後 BIRD の利用データと西武グループが保有する各種データ(例:西武鉄道の利用データ、会員組織「SEIBU PRINCE CLUB」の利用データなど)との連携の可能性を追求していきます。西武グループ内外のデータを利活用することで、攻めの DX・マーケティング戦略を実行し、新たなサービスの創出に挑戦してまいります。

BRJでは、マイクロモビリティを活用した、人と街に感謝される未来の公共交通を創り、全ての人の日常移動を支える安全安心で快適な移動方法を提供していきます。今後も安全啓発活動を積極的に続けていくとともに、人のマナーやモラルや啓発のみに依存しない、テクノロジーを活用した安全対策のシステムを構築してまいります。

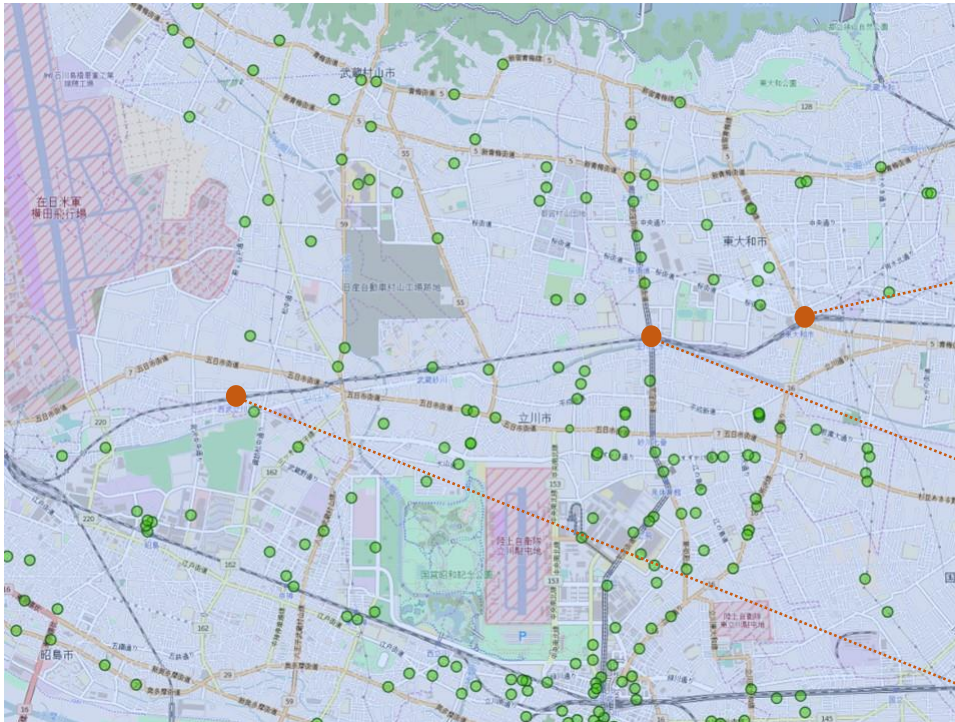
■実証実験の概要

地域の交通結節点である西武鉄道拝島線の東大和市駅・玉川上水駅・西武立川駅の駅前に駐車ポートを設置し、BIRD が展開する東大和市・武蔵村山市・立川市のラストワンマイルの移動ネットワークを構築することで、地域住民および来街者の交通利便性向上および公共交通機関の利用促進につながるかとトライアルするものです。実証実験のエリア内には、約 150 の駐車ポートが存在し、今回の 3 駅前のポートが加わる事により、更に公共交通機関とのアクセスの向上が期待されます。

■実証実験の期間・エリア

期 間:2023 年7月5日(水)~2024 年3月 31 日(日) 予定

エリア:西武鉄道拝島線沿線の BIRD 展開エリア(東大和市全域・武蔵村山市全域・立川市の一部)



■BIRD の駐車ポートが設置される西武鉄道拝島線の駅



<東大和市駅>



<玉川上水駅>



<西武立川駅>

■BIRD利用方法

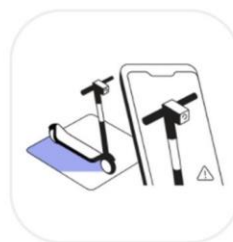
スマートフォンアプリ「BIRD」をダウンロードし、会員登録、身分証の登録、交通ルールテストに合格後、近くの駐車ポートに置いてある電動キックボードのQRコードをスキャンすれば、好きな時に好きな場所へ手軽に移動できます。

利用料金:最初の 20 分まで 150 円(税込み)。以降、15 円/分 ※他エリアでは料金が異なる場合があります。

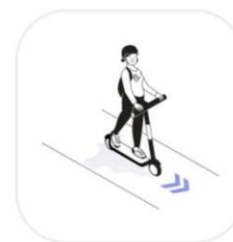
貸出時間:4 時~24 時



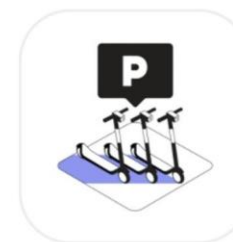
1. 近くのポートを探す
街にある Bird ポートを見つけて、乗りたい電動キックボードを選びます



2. 専用アプリでライド開始
専用アプリを立ち上げ、QRコードをスキャンしライド開始



3. Birdのように飛んで！
選択した目的地のポートまで、ライドを楽しみます



4. Birdポートに返却
目的地のポートで駐車時の写真を撮影しライド終了

※ご利用上の注意点は、こちらをご覧ください。

[BRJ 株式会社 | 世界最大の電動キックボードシェアリングサービス](#)

■これまでの西武グループにおける主な MaaS の取り組み例

①地域・観光型 MaaS「回遊軽井沢」（西武 HD・JR 東日本）

実施期間:2022 年 1 月 15 日～2022 年3月 31 日

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/9024/tdnet/2060251/00.pdf>

2022 年9月 26 日～2023 年3月 31 日

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/9024/tdnet/2177109/00.pdf>

②デジタル企画乗車券の販売を開始します！（西武鉄道）

実施期間:2022 年9月 15 日 ～

<https://www.seiburailway.jp/newsroom/news/QRtickets/>

③2月 21 日より、秩父観光情報サービスサイト「のってみ秩父」を公開（西武 HD）

～ 観光客のリポート率向上を図り、データ活用を通じた沿線価値向上を目指します ～

実施期間:2023 年 2 月 21 日 ～

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/9024/tdnet/2241806/00.pdf>

株式会社西武ホールディングスについて

西武グループのグループビジョン「でかける人を、ほほえむ人へ。」のもと、グループの中核事業を担う「西武鉄道」「西武・プリンスホテルズワールドワイド」「西武リアルティソリューションズ」など 80 社の事業会社を統括する西武グループの持株会社です。

社名	株式会社西武ホールディングス
所在地	東京都豊島区南池袋1丁目 16 番 15 号
代表者	代表取締役社長兼COO 西山 隆一郎
設立	2006 年2月3日
ホームページ	https://www.seibuholdings.co.jp/

BRJ 株式会社について

電動キックボードシェアリングを起点にマイクロモビリティを活用した「人と街に感謝される公共交通」の創出を目指しています。

社名	BRJ 株式会社
所在地	東京都港区北青山 2-14-4
代表者	代表取締役 宮内 秀明
設立	2020 年 12 月 16 日
ホームページ	https://www.brj.jp